

第19回
日本海洋少年団全国大会

1969 くれ



大会事務局呉市民会舘

日本海洋少年団の歌

「みどりの広場」

清水みのる　作詞
渡辺浦人　作曲

1．肩くみて　富士を仰ぐ
　大空は　今日も真澄よ
　流れくる　汐の香りに
　溢れくる　若きのぞみよ
　いざ行こう　黒汐のかなたへー
　海はぼく等の　みどりの広場

2．群れ遊ぶ　かもめ連れて
　コバルトの　海をいま行く
　白波は　珠とくだけて
　波しぶき　虹ときそうよ
　のぞみ見る　海原の広さよー
　海はぼく等の　みどりの広場

3．嵐呼ぶ　雨か風か
　たちこめし　雲のけわしさ
　逆まきの　波のうねりに
　雄々しくも　いどむ海の子
　明けそめて　仄見える青空ー
　海はぼく等の　みどりの広場

4．朝やけの　海の行手
　むらさきに　けむる小島よ
　寄りそいて　友と唄えば
　手を振りて　招く島の子
　あこがれの　あゝ海なればこそー
　海はぼく等の　みどりの広場

■　海　に　親　し　み

■　海　に　学　び

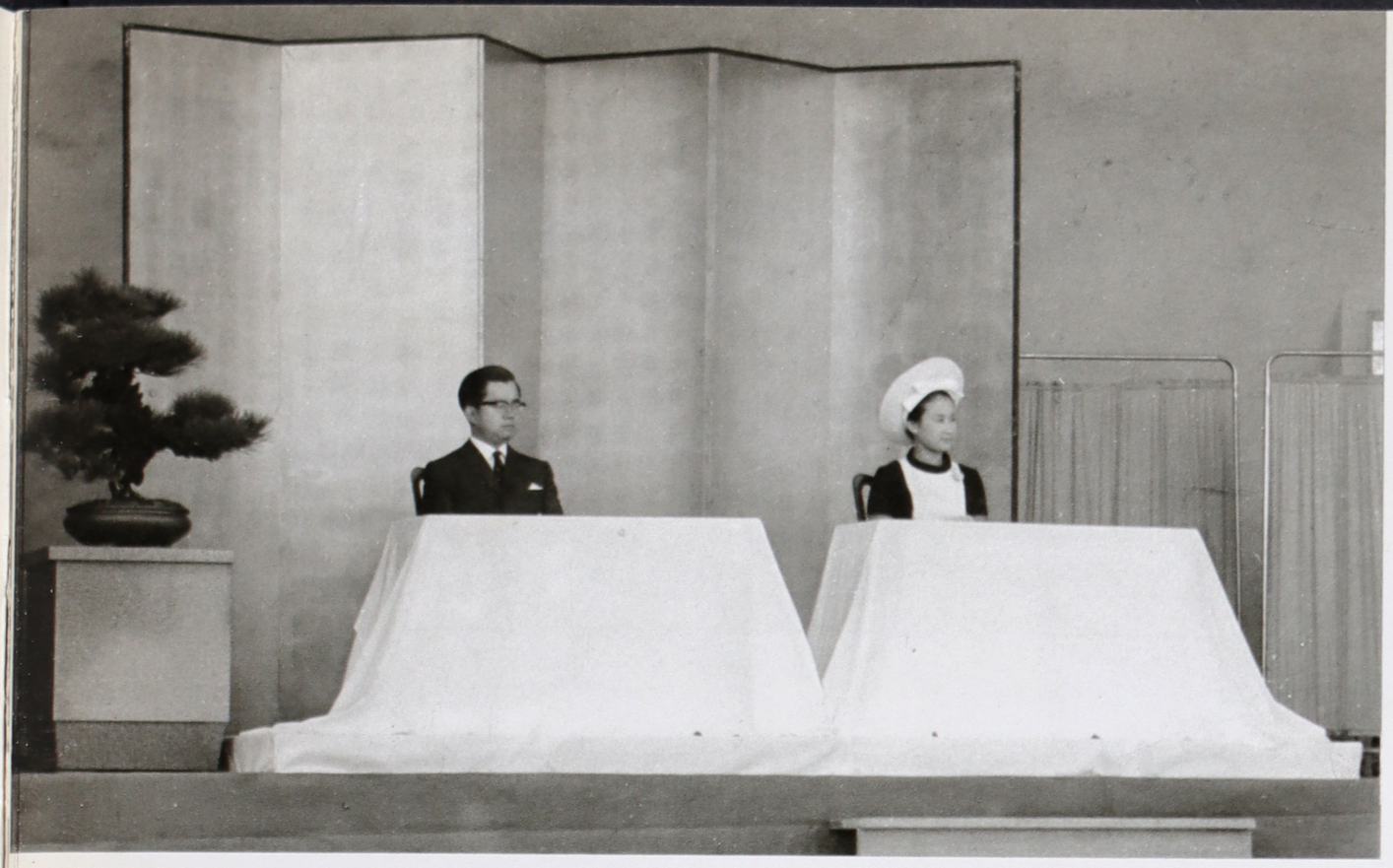
■　海にきたえる

贈古賀

広島県呉市若葉町
海上保安大学校教官室
千葉新治

稀

開会式



常陸宮同妃両殿下



国旗・連盟旗・呉市旗の掲揚



開会式を前にして



開会式場・中央公園歓迎アーチ



両殿下のご到着を待つ（左から）
永野県知事・檜山県会議長、奥原呉市長・宮川呉市議会議長



両殿下　開会式場にご到着

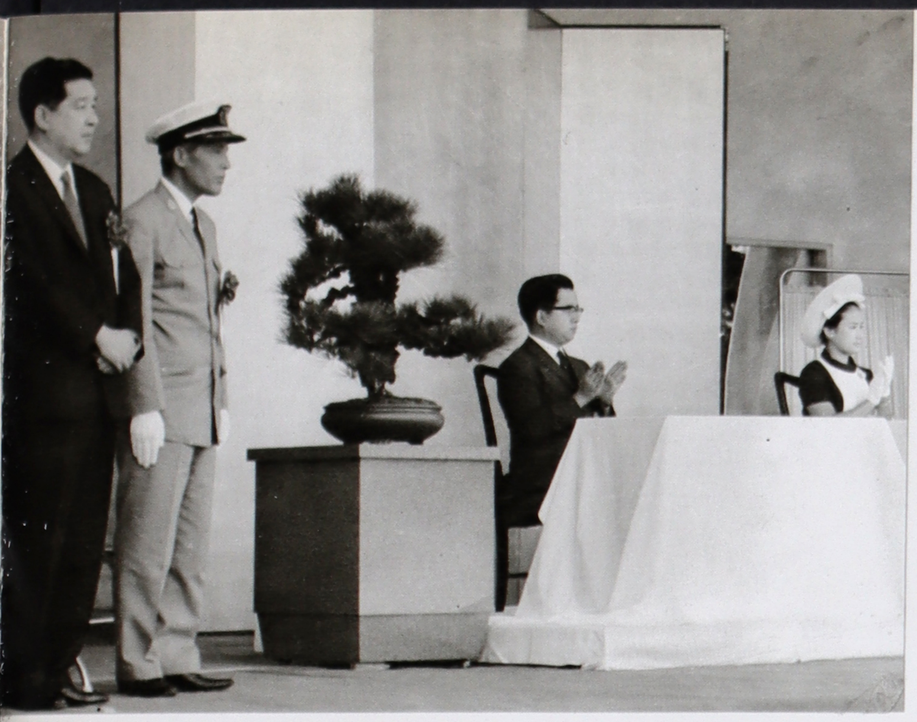
来賓席・大会役員席



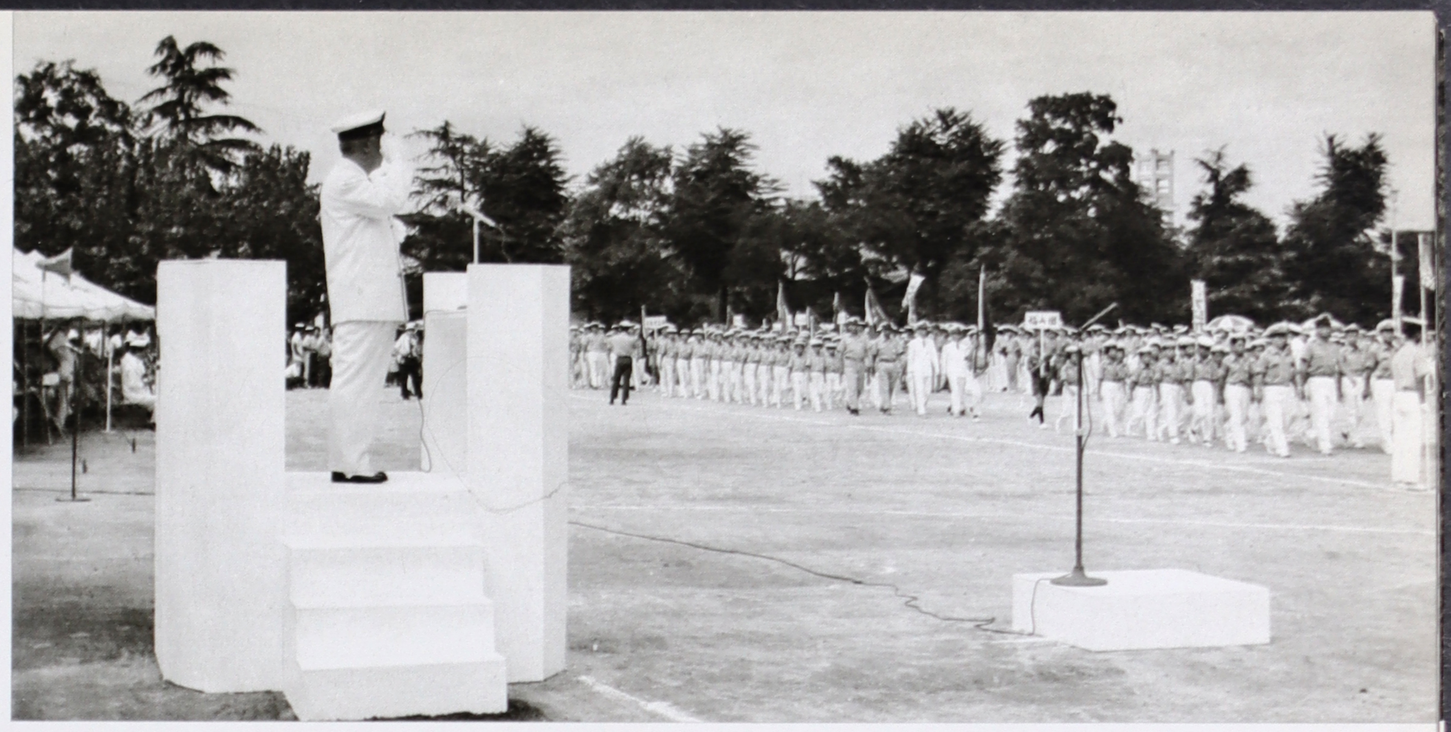








入場に拍手を送られる両殿下



堂々の入場行進

国旗・連盟旗・呉市旗の入場





整然とした団員整列







開会の挨拶　山県大会々長



お言葉を賜る　常陸宮殿下



開会宣言・花田大会副会長



祝辞・河毛海上保安庁長官



歓迎の辞　永野県知事



歓迎の辞　奥原呉市長

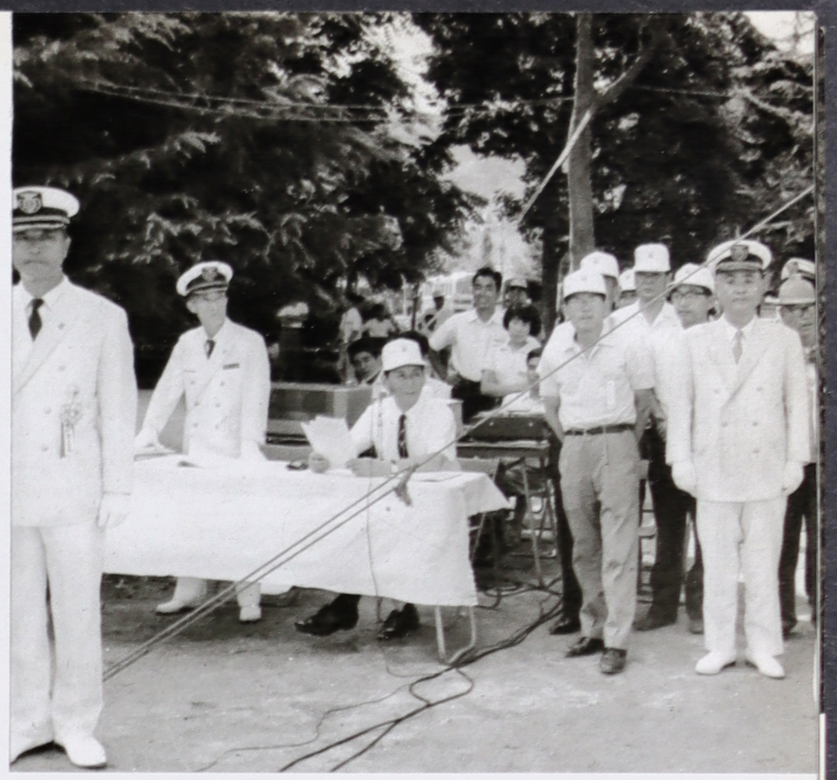




総指揮（呉団梶本団長）



中　央　席



放送席



総合優勝旗の返還（津山団）



宣誓直後の鳩の飛しょう



団員代表宣誓　呉団・戸田保資君

被表彰者代表
北坂　呉団副団長

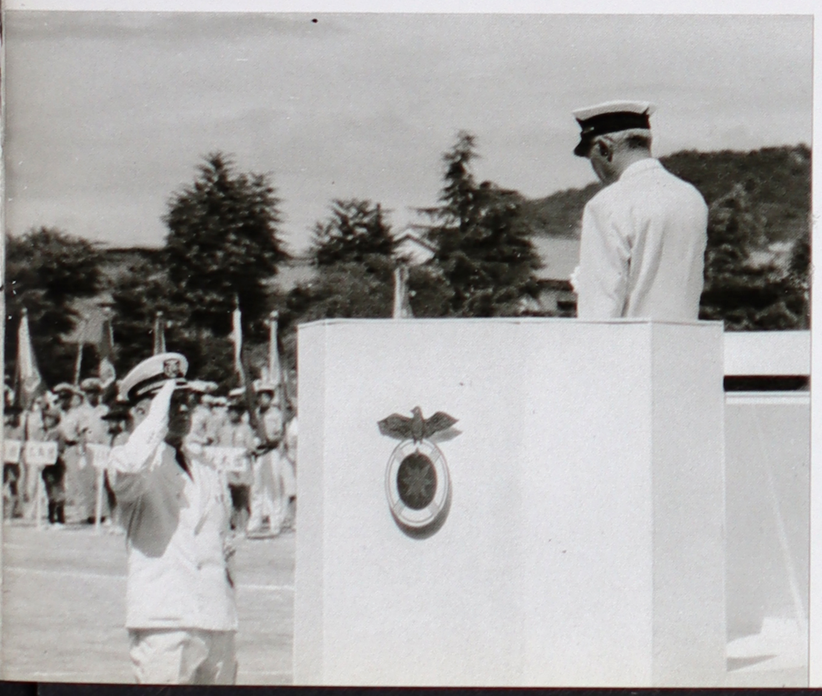
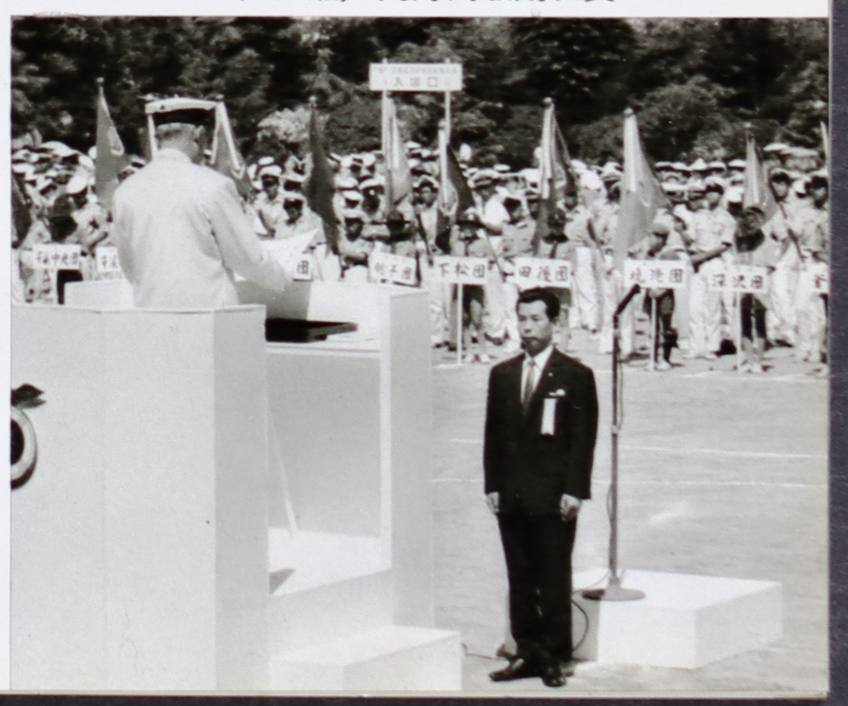


表　　彰



感謝状受領者代表
仁田瀬戸内海汽船副社長





受入れ準備ＯＫ



第１陣呉駅到着



呉駅前歓迎塔



只今到着



受付けを終ってバスへ

団員到着

受付けを持つ



受け付け



バスで宿舎へ



宿　舎　風　景



夕食の受領



宿舎に当てられた小学校夜景



プールで水浴



楽しい一時



夕食風景

楽しい一時





食事前の静座



市内パレード



パレードの先頭を行く



敬礼を受ける山県大会々長



国旗を掲げて敬礼



本通を行く連盟旗

呉団音楽隊



呉市立中学校音楽隊





広島バトントワラーズ



呉ボーイスカウト音楽隊



日本連盟音楽隊



陸上自衛隊　第13師団　音楽隊

海上自衛隊　呉音楽隊



広島県警音楽隊



水泳競技

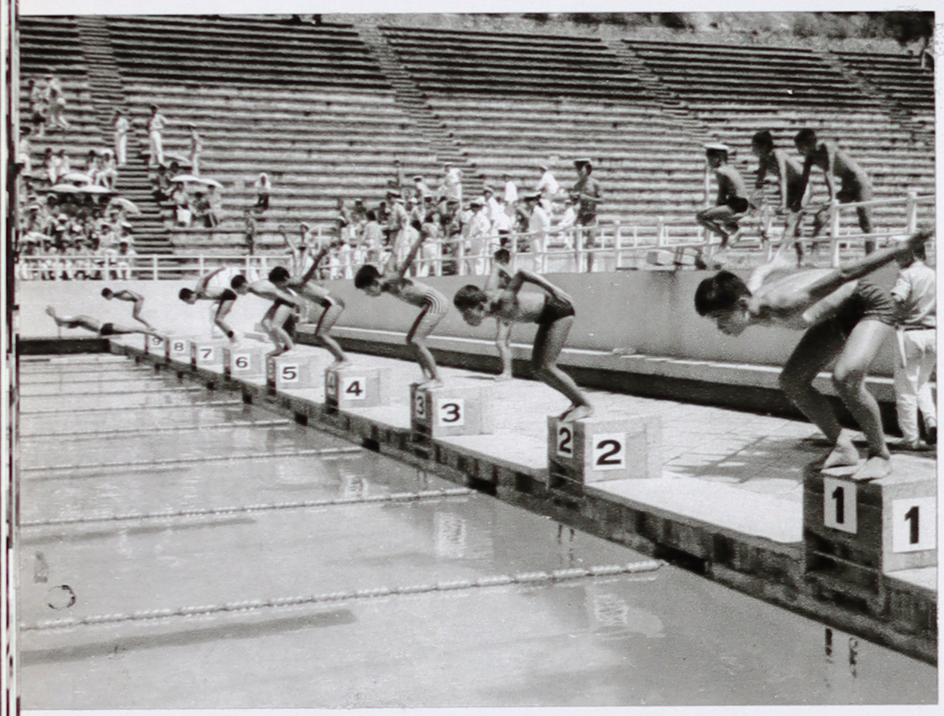
（二河プール）



山県大会々長の説明を聞かれる両殿下



平　泳



スタート



二河プールの正門

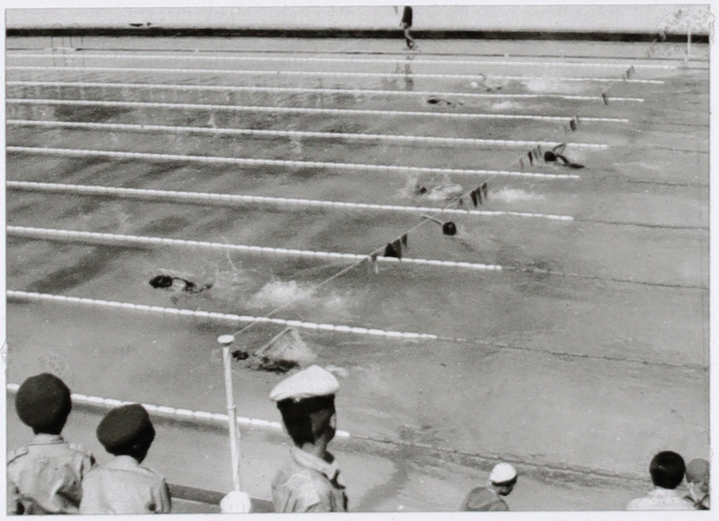


泳力認定

応　援　団



しっかりやれよ

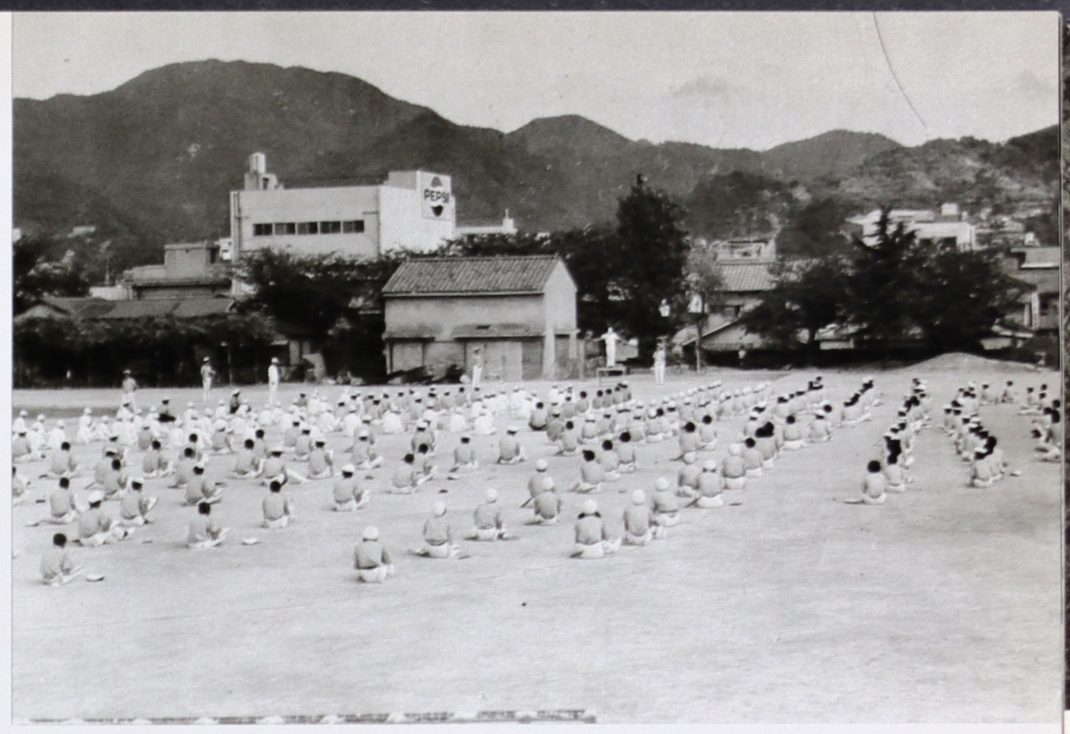


女子





手旗





手 旗 競 技





旗流信号





カッター競技場アーチ



呉団々長の労をねぎらう山県大会々長



カッター競技場の国旗連盟旗呉市旗

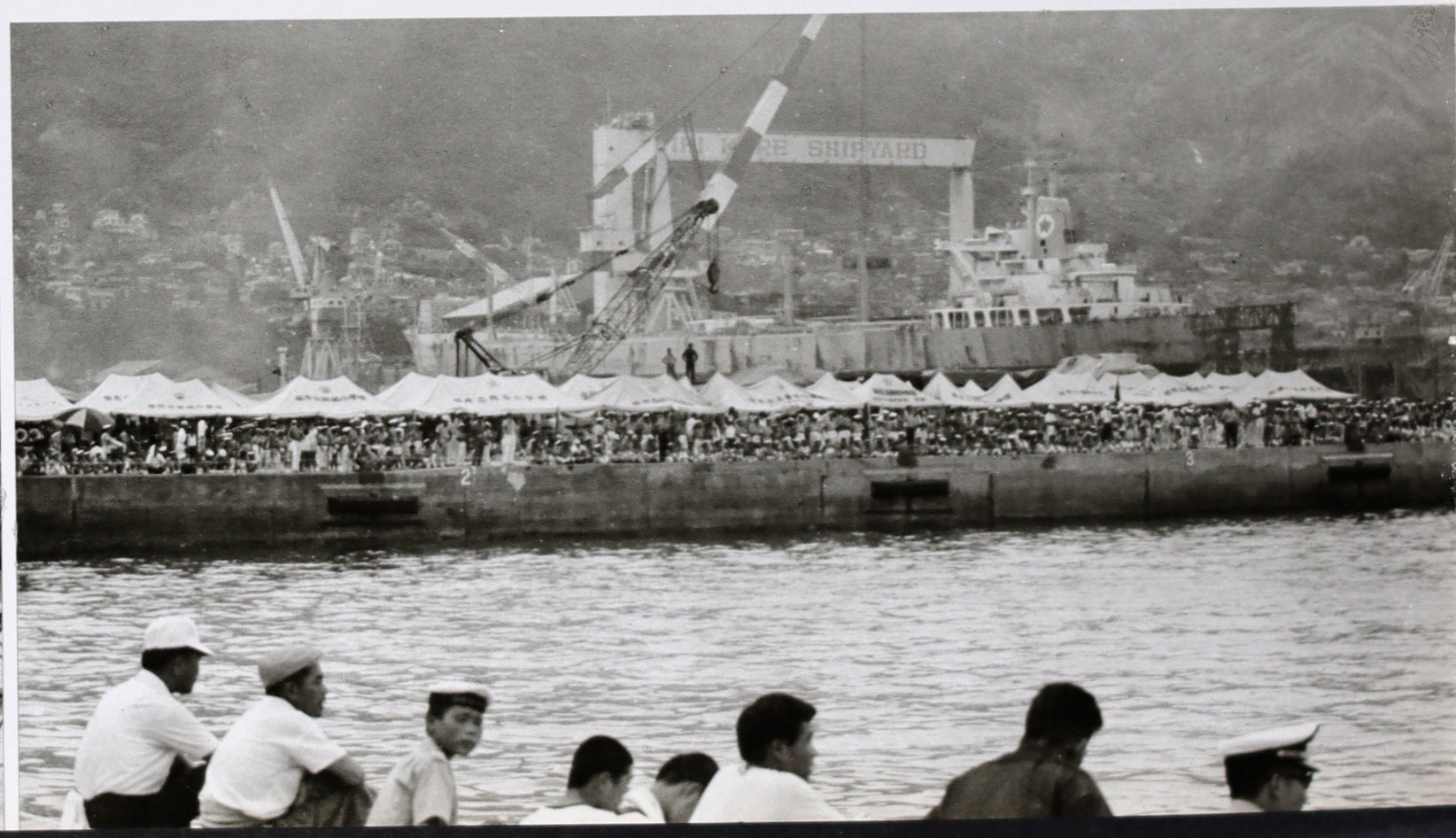


カッター競技場へお成りの両殿下

カッタ

（宝　町

カッター会場



陸上自衛隊第13師団を中核とする救護班





スタート（号砲）



力　　漕

一　競　技

岸　　壁　）



審判長の注意



スタート（信号旗）









開会宣言(児玉呉団副団長)営火長(日本連盟浅井副会長)



営火はラクダに乗って

点　　火



名古屋大会から営火を引つぐ（梶本呉団々長）

大　営　火

（中　央　公　園）

呉の祭りの名物「やぶ」…警備鬼











大営火は友好団体・呉のボーイスカウトも協力した
楽しさはいやが上にも盛上がる













閉会式



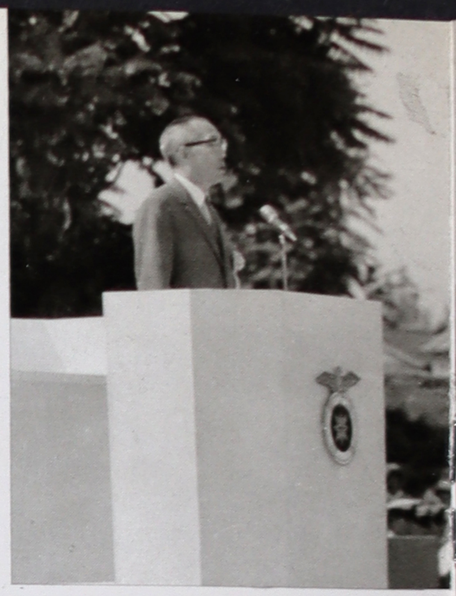
優勝旗・賞杯



閉会式に臨む大会役員



閉会挨拶　山県大会々長



挨拶　中邨呉市助役



万才三唱　片岡呉市会副議長

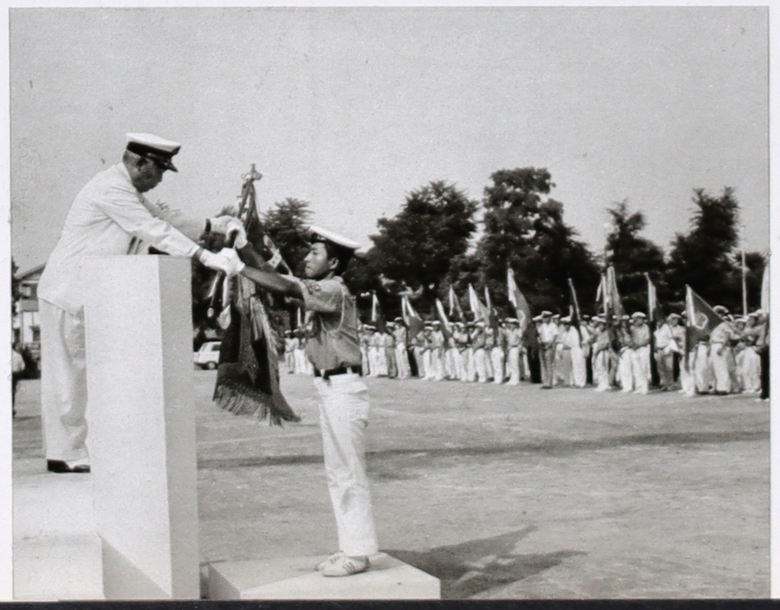


閉会宣言 梶本大会実行委員長

表　彰



総合優勝四度び津山団へ



国旗はしづかに降納される





天にとゞろく万才三唱



呉団育成会員の見送り





さようなら



皆さん　お元気で

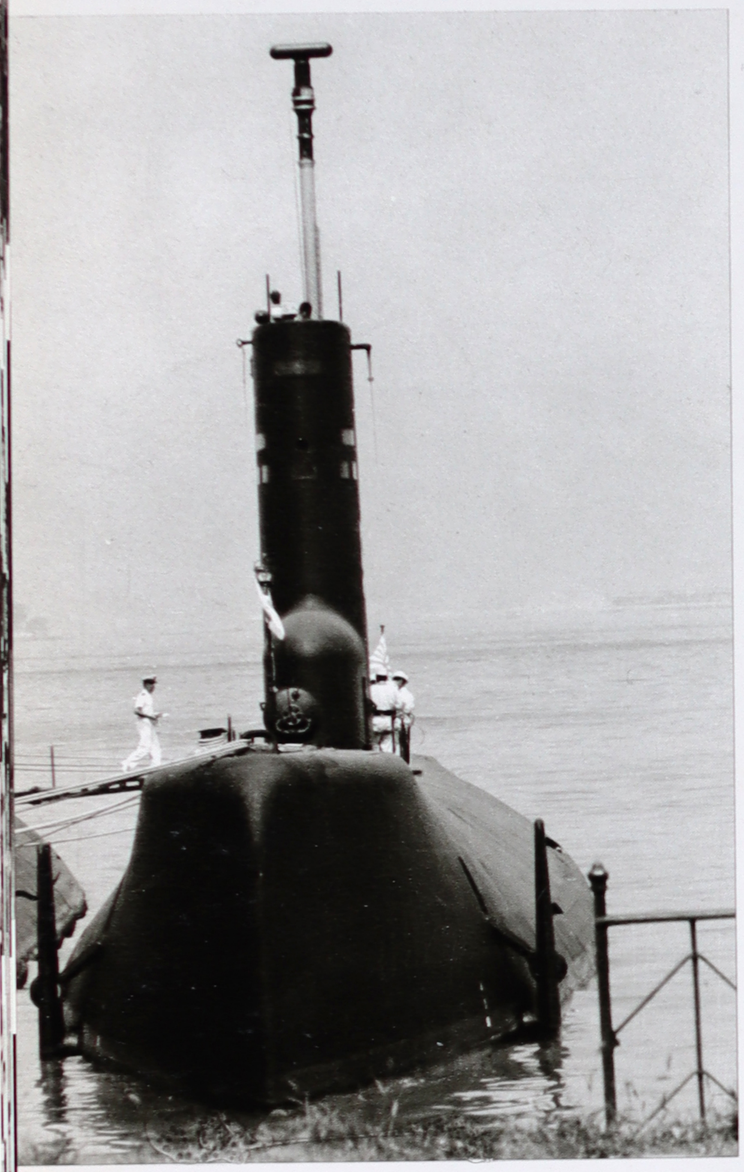
１９６９年第１９回全国大会（呉）は８月５日閉会式において
山県大会々長の再び壇上に立つ異例の感謝の言葉で幕を閉じた





自衛艦に乗って

見学と体験航海







潜水艦の見学





各団スナップ

（開会式・パレードの行進順）



津久見団



津山団



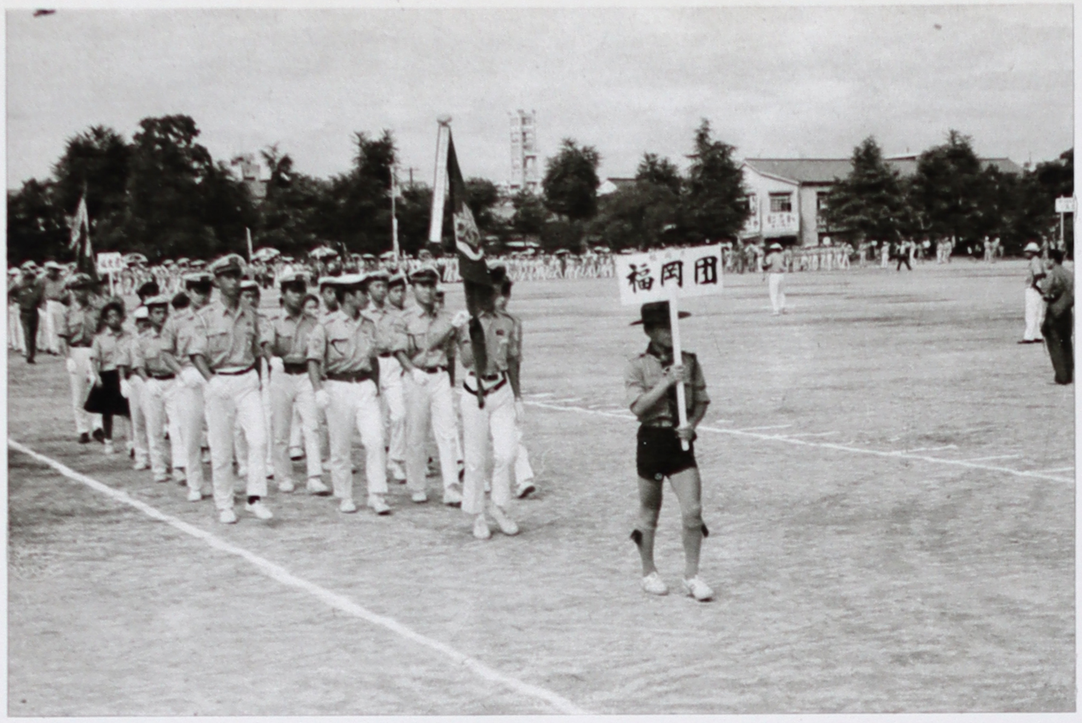
熊本団

唐津団（前－津山団）



佐世保団





福岡団



伊勢団



坂出団



宮古団（前―伊勢団）



伊勢団（前―坂出団）



宮古団



浜島団（前－宮古団）



丸亀団（前－姫路団）



因島団



児島団



姫路団



太田区団（前－児島団）



阿南団



新潟団



三角団（前－阿南団）



伏木団（前－新潟団）



直島団



伏木団



横浜団（前一伏木団）



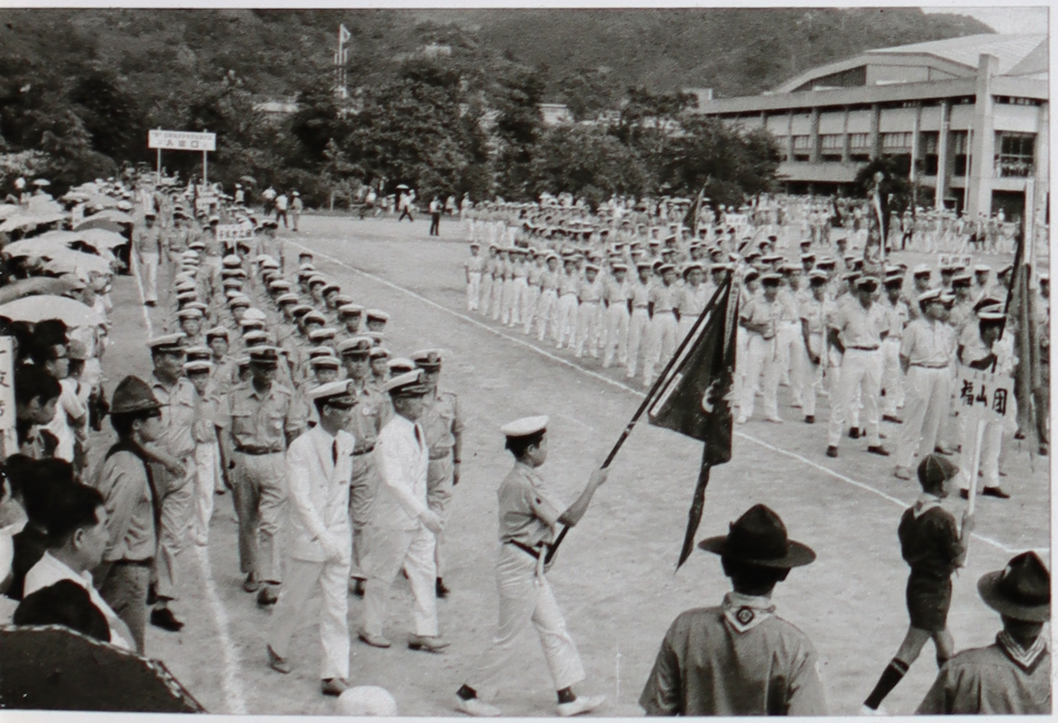
千葉末広団



岩国団



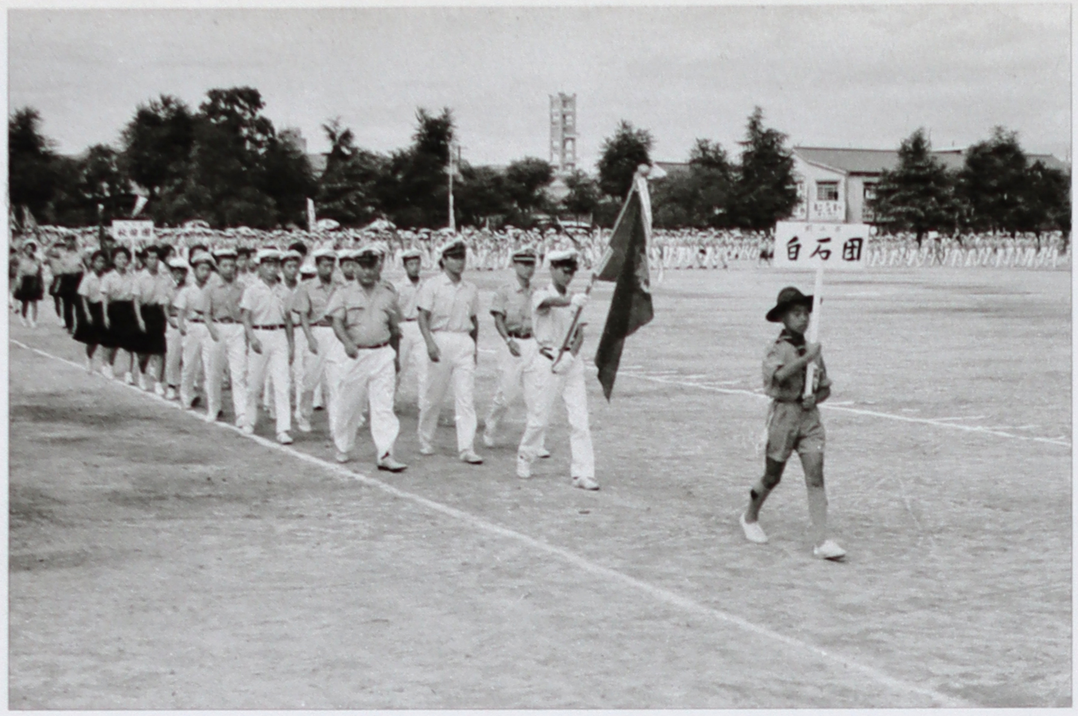
千葉中央団



福山団



千葉新宿団



白石団



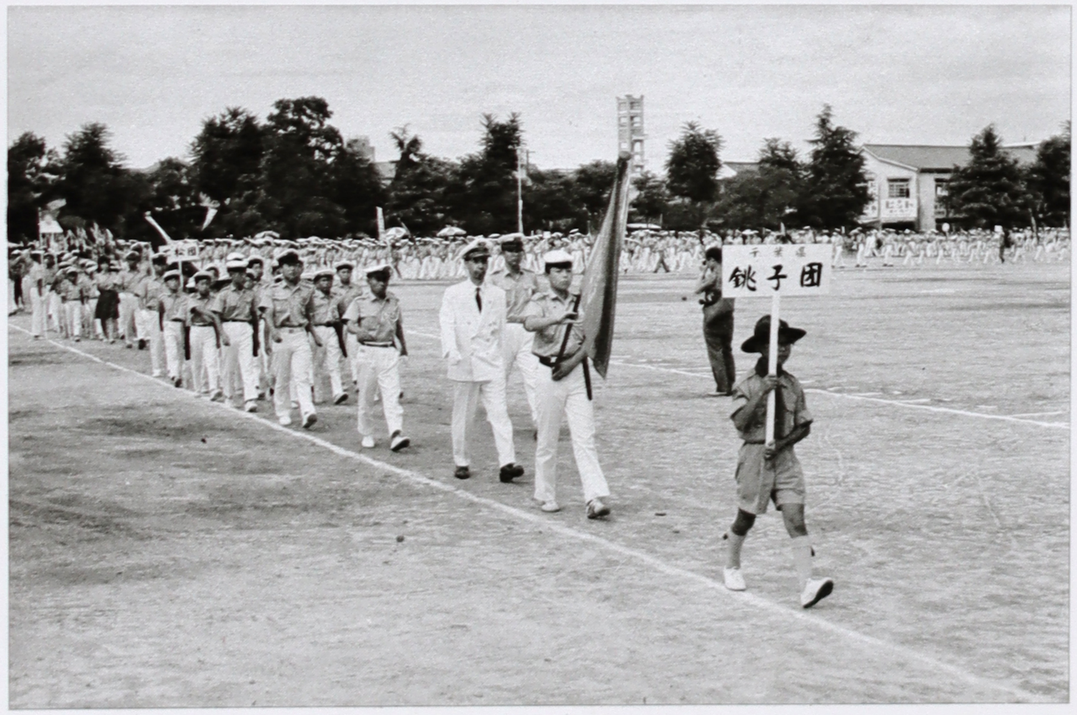
下松団



秋田団（前－白石団）



田後団



銚子団



境港団



深沢団（前－境港団）



尾道団



釜石団



名古屋中日団



蒲郡団（前－釜石団）



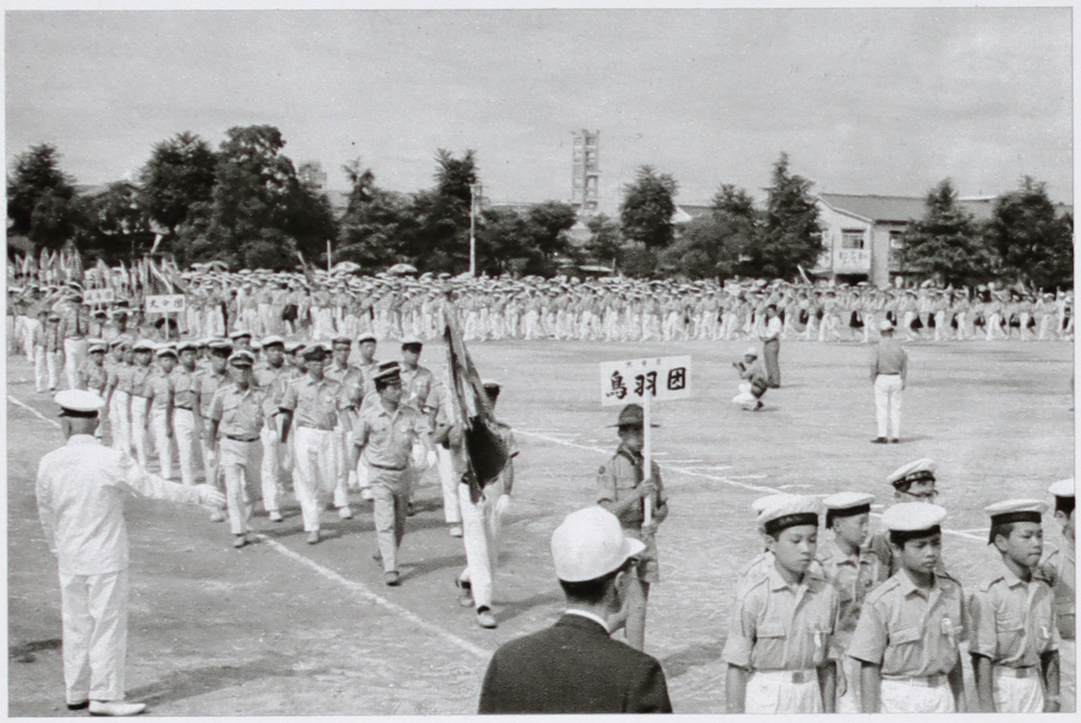
びわこ団



なにわ団



岐阜団



鳥羽団（前―なにわ団）



舞鶴団



大分団



観音寺団



木ノ江南団



浜田団



矢野団（前―木ノ江南団）



名古屋団（前―浜田団）



矢野団（前―木ノ江南団）



那覇団



神戸団



山川団（前ー尾鷲団）



海南団



小浜団



尾鷲団



小木団



江川団（前－小木団）



札幌団



小樽団（前－江川団）



串木野団



紋別団



広島団（前－串木野団）



広島団



敦賀団



杉並団



大阪団



かもめ団（前―杉並団）



今治団



宇部団



佐々波団



香住団



四日市団（前―佐々波団）



直江津団



四日市団



清水団（前―四日市団）



呉団（第二隊）



千代田区団（前―清水団）



呉団



呉団（前―千代田区団）



呉団



三城通りの夏まつりも歓迎する



表彰状受彰者

1．団体の部

根室海洋少年団
札幌　〃
銚子　〃
四日市　〃
中日　〃

2．個人の部

呉団事務局長	北坂秀吉
広島県連会長	花田卓夫
北海道連会長	山本勉
愛知県連会長	小島武雄
名古屋団指導員	福井直次郎
〃	丹羽篤彦
〃	犬飼久隆
中日団指導員	山内一
〃	浅井孝一
横浜団指導員	川田進彦
〃	山川忠夫
室蘭団指導員	本間豊治
佐々波団員	大田久人
東京新宿団員	星哲郎
岐阜団員	辻英二
〃	坂本有三
〃	安藤雅規
函館団員	神垣恵子
〃	深瀬富子

成績表

水泳競技

順位	団名
1	津山
2	呉
3	田後
4	児島
5	今治
6	名古屋
6	びわこ
7	千葉末広
7	中日
10	岐阜

カッター競技

順位	団名
1	坂出
2	四日市
3	児島
3	小浜
5	津山
5	浜島
7	千葉末広
8	白石
9	広島
9	敦賀

手旗競技

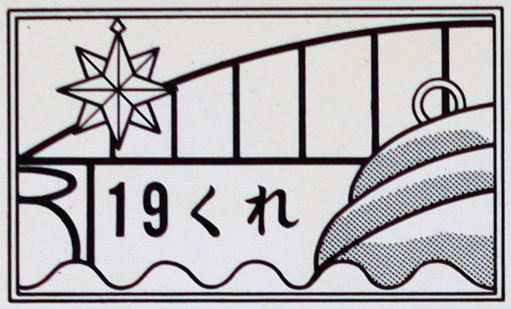
順位	団名
1	四日市
2	津山
3	呉
4	千葉末広
4	今治
6	境港
7	児島
8	中日
8	白石
10	阿南

参加団
75団

総合成績

順位	団名
1	津山
2	四日市
3	児島
3	呉
5	千葉末広
5	坂出
7	今治
8	田後
8	小浜
10	浜島

参加団員
3230名





昭和44年 8月 2、3、4、5日　　於　呉市

編集　第19回日本海洋少年団全国大会実行委員会